

令和6年

5月

波田交番だより

発行

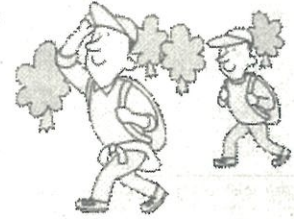
松本警察署

波田交番

0263-92-2040

山菜採りの遭難防止

- 1 入山場所と予定を家族等に伝えましょう。
- 2 携帯電話を持って行きましょう。
- 3 急斜面での滑落に注意しましょう。
- 4 単独での入山は避けましょう。
- 5 熊など野生動物に注意しましょう。



例年、4月から6月にかけて県内では山菜採り目的で入山し、道迷いや、急斜面での滑落により、死傷する遭難が多発しています。

山菜採りは、探すことに夢中になるあまり、迷ったり、知らず知らずのうちに危険な場所に立ち入ってしまうことがあるため、多くのリスクをもたらします。万が一に備えて、携帯電話、雨具、ヘッドライト、非常食・飲料などを必ず携行して下さい。



【梅雨前線とは？】

梅雨時の災害に備えて



6月頃になると南の暖かい太平洋高気圧と冷たいオホーツク海高気圧の境目に前線が発生し日本付近に停滞します。この前線を『梅雨前線』といいます。

長野県の平年の梅雨期間は、6月初旬から7月下旬で、この間は長雨や局地的な大雨となるため、土砂崩れや河川の氾濫等の被害が発生しやすくなります。

【身を守り、財産被害を防ぐための留意事項】

- 最新の情報に注意
 - TV、ラジオ、新聞の伝える最新の気象情報に注意する。
- 危険な場所には近づかない
 - 増水した河川や側溝等、転落の危険がある場所には近づかない。
- 次の兆候があったら、早めに避難
 - 雨が降っているのに、川の水位が下がる。
 - 川の流れが濁り、流木が混じる。
 - 山鳴りがする。
 - 崖に亀裂が見られる、水が湧き出る、小石がバラバラ落ちてくる等。
- 防災機関の指示に従う
 - 避難指示には速やかに従い、「無駄足覚悟で早めの避難」に心掛ける。
- アウトレジャーの際には天候の変化に注意を！
 - その場所が小雨でも、上流が大雨だと一気に増水する。
- 日頃からの準備
 - 非常持出品と避難場所の確認、側溝の排水状態の点検、地域の災害特性の理解。





長野県警察シンボルマスコット「ライボくん ライビィちゃん」

松本警察署

令和6年5月号

ビィじいさん



電話でお金詐欺防止キャラクター

「電話でお金詐欺」 撃退通信

「電子マネーを買って」は、詐欺です

「有料サイト料金の未払いがあります」
 「期限は今日ですが払わないと裁判になります」
 「高額当選金を受け取るため手数料が必要です」
 「このパソコンはウイルスに感染しており、修理が必要です」
 などと言って、ゲームや動画サービス、ネット通販などで
 使える「電子マネーカード」を買わせ、利用に必要な番号
 を聞き出す詐欺の手口があります。
 「電子マネーで…」というワードにご注意ください。



「大丈夫です」と言わないで

電子マネーを販売するコンビニや家電量販店、
 ドラッグストアの店員さんは、電子マネーを購入
 するお客さんに、何に使うのかなどを確認します。
 詐欺師はそれを見越して
 「自分で使うから大丈夫だと説明して」
 「急いでるからと断って」
 と言って、店員さんの声に耳を貸さないように
 指示してくることもあります。

店員さんには
 「大丈夫ですんで」
 と言ってねw

詐欺師



慌てている時こそ、
 周りの人の言葉に耳を傾けましょう！

長野県警察ホームページ 美川憲一さん・湯澤かよこさんの留守番電話応答メッセージの再生はこちらから
<https://www.pref.nagano.lg.jp/police/jikenjiko/tokushu/rusudenonsei.html>

詐欺防止のための3つの合い言葉

- ① 自宅の電話機対策（留守番電話・防犯機能付き電話の活用）をしましょう
- ② 暗証番号は教えない
- ③ キャッシュカードや現金は渡さない・ポストに入れず送らない